



横浜市歴史博物館 企画展

「“道灌以後”の戦国争乱—横浜・上原家文書にみる中世—

展示開催・関係者向け内覧会のお知らせ

—太田道灌の子孫たちは、  
戦国の世をどう生きたか—  
関東・横浜の戦国史

太田道灌は、江戸城築城や山吹伝説で知られる室町時代の武将で、関東の内乱を収めた後に主君に謀殺された悲劇のヒーローです。しかし、その子孫やその後の戦国動乱との関わりについてはあまり知られていません。

本展では横浜市指定文化財・上原家文書を糸口に、この“道灌以後”の子孫たちの動勢にスポットを当てて、江戸城や岩付城、また各々の城を拠点とした江戸太田氏と岩付太田氏とが相争った葛西城などの城郭をめぐる攻防を紹介し、横浜市につたわる複数の古文書と関東全体の歴史との結びつきを紹介します。



会 期	2019年6月15日(土)～7月31日(水)
開館時間	午前9時～午後5時(券売は4時30分まで)
観 覧 料	一般600円、高校・大学生300円、小・中学生100円(常設展は別料金)
休 館 日	月曜日(7月15日は開館)、7月16日(火)
主 催	横浜市歴史博物館
共 催	横浜市教育委員会
協 力	小田原城天守閣 北条早雲公顕彰五百年事業実行委員会 伊勢原市教育委員会

一般公開に先立ち開催前日の6月14日(金)16時からマスコミ関係者向けに内覧会を開催します。

## 【主な展示資料と見どころ】(展示総数 150 点程度)

### ① 市ヶ尾の「竹」が戦の舞台に！！



北条家朱印状 (天正2年(1574)3月18日) 横浜市指定文化財 上原家文書 個人蔵 (当館保管)

北条氏が上原氏に宛てて、市郷(青葉区市ヶ尾町)の竹 50 本を江戸城まで運ぶように命じるものです。当時、北条氏は関宿城(千葉県野田市)を中心とする関東の領主を攻撃しており、江戸城と戦場との間は墨田川や利根川などの大河川や支流のながれる地でした。市郷の竹はその河川を軍勢が渡る際の、船橋の材料となりました。

上原氏とは・・・「岩付太田氏」の家臣。同氏が岩付太田氏を扇谷上杉氏から北条氏に従うよう手引きをし、その褒美に武蔵国市郷や戸部郷(西区戸部)を与えられた。その後、北条氏に仕える。

### ② 女性に泣きついた謙信！？



けん信  
(謙信)

上杉謙信書状 (元龜3年(1572)3月15日) 三戸文書 個人蔵

永禄 12 年(1569)の越相同盟の締結をめぐり、上杉謙信はそれまで支持を得ていた関東の領主たちから背かれてしまい、謙信が軍を率いて関東に侵攻しても、関東の領主たちは誰も参陣しないということが起こりました。謙信はふたたび彼らを振り向かせるために、諸領主のなかで存在感のある太田三楽斎の妹の「としやう」に手紙を書いて、三楽斎へのとりなしを頼んでいます。女性宛ての手紙であるため平仮名混じりで、表現もやわらかい文章です。

### ③ 道灌の子孫 唯一残る肖像画

埼玉県比企郡川島町の養竹院の開基・太田資頼の肖像。養竹院一带は太田道灌の陣屋跡と伝わる地域で、子孫の太田資頼が道灌の菩提を弔うために開いた寺院だといわれます。そこに伝わる道灌の子孫を描いた唯一の絵画資料です。

絹本着色太田資頼像 (部分)

埼玉県指定文化財 川島町・養竹院蔵 (埼玉県立歴史と民俗の博物館保管)



### ④ 北条氏だけでは語れないもうひとつの関東戦国史

関東の戦国史は、小田原北条氏の関東侵攻、領国の形成のなかで語られがちです。その中で太田道灌の子孫たちは、北条氏への従属と離反を繰り返し、最終的には北条氏の侵攻以前の支配秩序(鎌倉公方による関東支配)の再興を望む、領主たちの筆頭あるいは仲介にたつ存在になります。彼らによる戦国史は、北条氏だけでは語りきれない関東戦国史のもうひとつの側面を示しています。

**【関連イベント】**\*都合により変更の可能性があります

1. **講演会** (往復はがきまたは当館ウェブサイトから事前申込み)

- ① 6月29日(土)「太田資正と関東の動乱」  
新井浩文氏(埼玉県歴史と民俗の博物館学芸主幹)
- ② 7月6日(土)「葛西城の攻防と東京湾の戦国」  
長塚孝氏(馬の博物館参与)
- ③ 7月13日(土)「太田道灌の子孫たち」  
黒田基樹氏(駿河台大学法学部教授)

14:00~15:30(受付は13:30~)

参加費:各回500円 定員:170人 会場:博物館講堂

締切:①6/12 ②6/19 ③6/26 必着、Webは17:00まで

2. **見学ツアー** (往復はがきまたは当館ウェブサイトから事前申込み)

7月4日(木)「葛西城と国府台城址周辺をあるく」

9:30~16:00(予定)現地集合・解散

参加費:800円 定員:35人

締切:6/19必着、Webは17:00まで

3. **フロアレクチャー** (当日参加)

① 6月23日(日)、②7月7日(日)、③7月21日(日)

参加費:無料(要企画展示観覧チケット) 定員:30人

4. **葛西城戦士カツラギ ヒーローショー!**

7月31日(水) 観覧無料 会場:博物館エントランス

5. 「北条早雲公顕彰五百年」記念小田原城関係パネル展示

展示期間後半開催予定



葛西城戦士カツラギ

◆展示図録「“道灌以後”の戦国争乱—横浜・上原家文書にみる中世」

A4判 カラー64頁 1,500円(税込み)

お問合せ先

横浜市歴史博物館 副館長:井上攻 学芸員:阿諏訪青美 TEL045-912-7777

\*画像データをご要望の場合は 久保(広報)へご連絡ください。